

住民参画による河道内樹木伐採

～全国に先駆けた公募伐採の取り組み～

千曲川河川事務所 管理課 塚田 誠一

岡田 武

桑原 美里

前維持係長 片野 智博

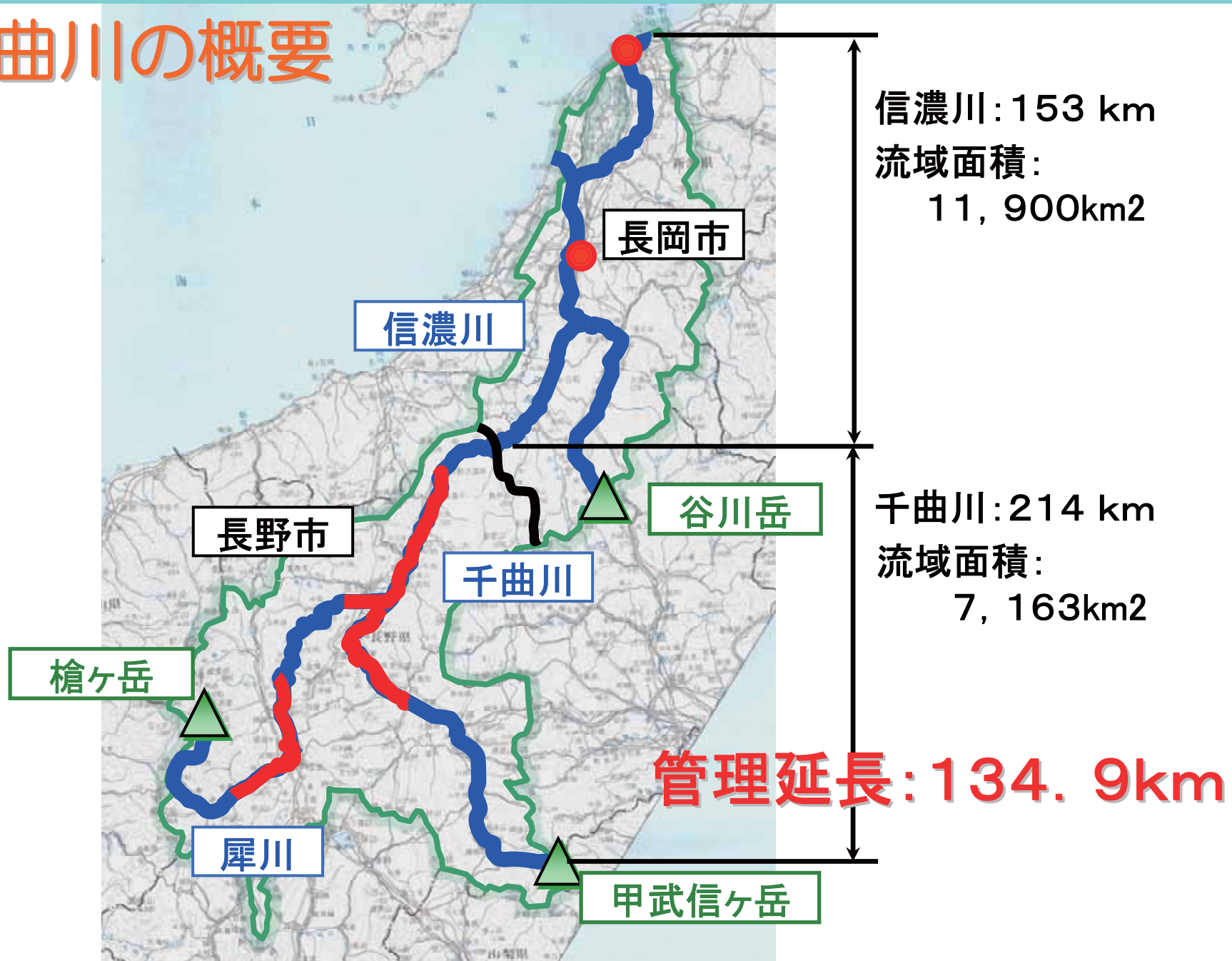


目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



千曲川の概要



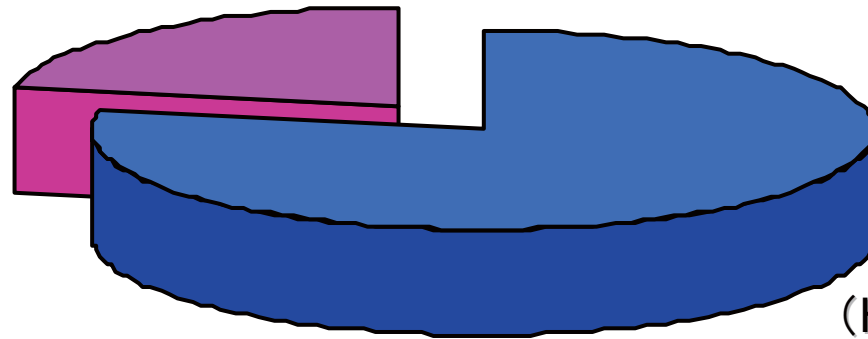
千曲川の外来種

千曲川・犀川の植物552種

外来種

22%

119種



在来種

78%

433種

(H16 河川水辺の国調)



アレチウリ



ハリエンジュ

目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



ハリエンジュとは？

和名：ハリエンジュ（別名：ニセアカシア）



ハリエンジュの花



- ・原産地域は北アメリカ
- ・明治初期に日本に導入、
街路樹・砂防等に利用
- ・生産性・再生能力が非常に高い
- ・初期成長が早い(1年で1m以上)
- ・樹高10m以上だが根が浅い

**高水敷や中州などに
巨大な单相樹林帯を形成**

河川内のハリエンジュの特徴

- ・根が浅い
 - ・成長が早い
 - ・繁殖力が強い
-
- ・流木化しやすい(河岸)
 - ・植生の多様化の喪失
 - ・樹林化しやすい



伐採後複数本に再生



伐採1年後の状況

河川内のハリエンジュが及ぼす悪影響

◇洪水流下能力低下、ゴミ堆積(堰上げ)



河川内のハリエンジュが及ぼす悪影響

◇ 流木化による施設破壊や堰上げ



河川内のハリエンジュが及ぼす悪影響

◇ 河川管理業務時の視認性悪化



河川内のハリエンジュが及ぼす悪影響

- ◇ 景観の悪化、不法投棄等の誘発
- ◇ 根返りによる堤防欠損
- ◇ 植物多様性の低下、河川生態系の悪化



目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



従来の取り組み

- ・毎年10ha前後を管理伐採しています。



枝葉等は処分場へ



一般の方へ無償提供



従来の取り組み

管理伐採により発生した伐木の無償提供が好評



目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



概要（作業協力の仕組み）



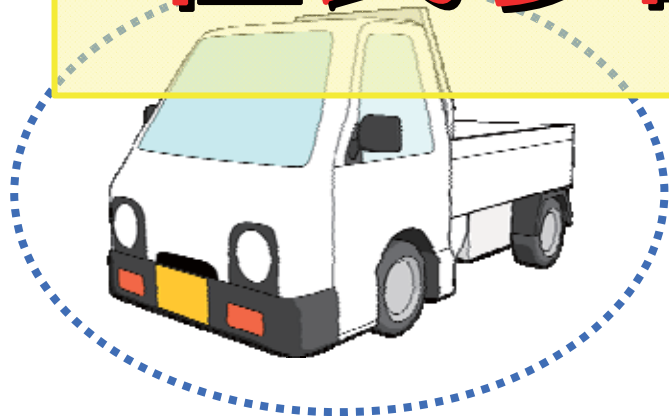
- ・河川事務所で伐採場所を選定し、区画割
- ・ホームページなどで伐採作業者を募集
(応募者多数の場合は抽選)

公募伐採



- ・作業者は区画内の木を指定期間内に自分で伐採・小刻りする

住民参画＋コスト縮減



- ・木の積み込み、運搬は作業者自身
(軽トラック約5台分)
- ・伐採された木は作業者に無償提供

①候補地の選定・伐採地の決定

- ・河川敷であって、**国有地**
- ・**ハリエンジュ**が繁茂している箇所
- ・**容易に搬出**できる箇所
- ・樹木の繁茂により流下能力が阻害している箇所



①候補地の選定・伐採地の決定

ハリエンジュから採取される

蜂蜜(アカシア蜜)は貴重品



養蜂業を営む団体とは毎年情報交換会を実施し、養蜂箱の設置箇所等に配慮して、伐採地を決定。

※開花時期(4~7月)には伐採しない方向で理解を得ている



H22.4 養蜂業者と情報交換会

②伐採地の環境整備

区画分け

- ・1区画約400m²程度
- ・軽トラック約5台分相当
- ・河岸に接近する範囲は対象としない。

運搬路の整備

- ・既存の通路等をなるべく利用

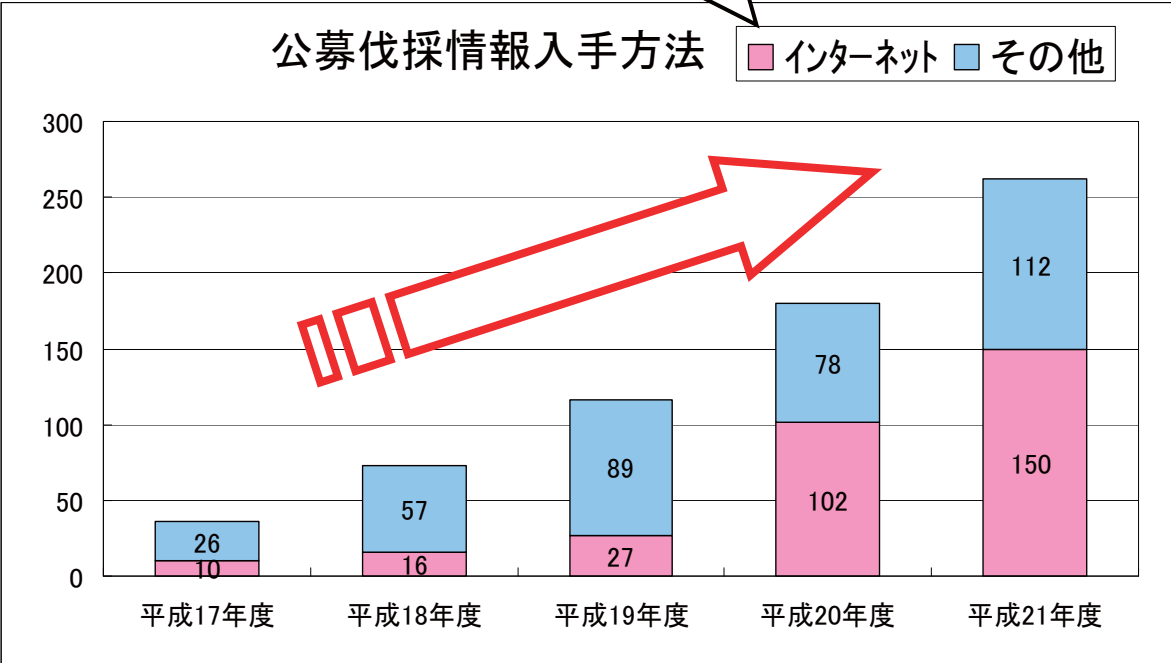


③希望者の公募・当選者の決定

公募方法 ……事務所HP、記者発表、市町村広報誌



インターネットを利用した応募者が増加しています。



4. 公募伐採の取り組み

信濃毎日新聞
平成17年12月2日

長野・犀川河川敷 ニセアカシア伐採

市民のパワー貸して

国土交通省千曲川河川事務所(長野市)は、長野市青木島の犀川河川敷に自生しているニセアカシア(ハリエンジュ)の伐採作業を協力者を募っている。ニセアカシアは洪水時に流されやすく、橋に掛かると水をせき止めるなど治水上の支障がある。同事務所も伐採しているが、予算が限られており、十分に進まないのが実情。市民パワ―を借りて、効果的に伐採を行おうという全園的にも布は拡大傾向で、04年度

伐採地は、長野市青木島の犀川河川敷にあるニセアカシアの樹林帯で、約2000㎡。伐採後は、約100㎡の空地となる。伐採は、11月中旬から12月上旬にかけて行われる。協力者は、伐採作業の補助や、伐採後の管理などを行う。応募者は、伐採作業の補助や、伐採後の管理などを行う。応募者は、伐採作業の補助や、伐採後の管理などを行う。

千曲川河川事務所 作業協力者を募集

千曲川河川事務所(026・27・0261)へ。

信濃毎日新聞
平成20年9月11日

ニセアカシア伐採 協力を 千曲川河川事務所が募集

国土交通省千曲川河川事務所(長野市)は、長野市の犀川、坂城町の千曲川、松本市の梓川の3カ所の河川敷で、ニセアカシア(ハリエンジュ)を伐採する協力者を公募している。協力者は、伐採した木をまき用などとして無償で持ち帰ることができる。同事務所は、河川敷内の樹木がゴミの不法投棄の温床となり、増水時には橋に引っ掛かり水位を上げるといった問題があることから、外来種で繁殖力の強いニセアカシアの伐採を進めている。公募は、伐採経費を抑え、住民に問題意識を持ってもらうと2005年度に始めた。400平方メートルの区画ごとに募る。今回は長野市丹波島の20、坂城町中之条の20、松本市南大妻15の計55区画。販売など営利目的でなく自家消費が条件で、個人、団体、企業などは問わない。応募者多数の場合はNPOや福祉団体などを優先し、抽選する。締め切りは10月20日。問い合わせは同事務所(026・227・7611)へ。

信濃毎日新聞
平成18年9月6日

ニセアカシア「引き取って」

国土交通省千曲川河川事務所(長野市)は、同市青木島の犀川と坂城町網掛の千曲川で、河川敷に自生するニセアカシア(ハリエンジュ)を伐採し、伐採後の木を引き取ってくれる人を募っている。洪水時に流れの妨げになったり、流されて橋脚に引っ掛かったりして治水の支障となる木を千曲川が17%、犀川が48%

同事務所は主に、東北信地方の犀川と千曲川を管理している。管内の両河川で、04年度の自然植生面積に対するニセアカシアの占める割合は、千曲川が17%、犀川が48%

同事務所は、11月中旬から12月上旬にかけて行われる。協力者は、伐採作業の補助や、伐採後の管理などを行う。応募者は、伐採作業の補助や、伐採後の管理などを行う。

千曲川河川事務所(026・27・0261)へ。

広報さかき(坂城町)
平成21年10月1日号

千曲川河道内の樹木伐採公募

千曲川河川敷内の樹木を伐採していただける方に伐採木をお譲りします。ご希望の方はお申し込みください。

伐採箇所(予定)
昭和橋直上下流の左岸(村上側)
河川敷 40区画

伐採可能量 1区画約400㎡内のハリエンジュ(ニセアカシア)

応募受付 10月19日(月)まで
※応募者多数の場合は抽選

伐採作業時期 11月中旬～12月末
※申込方法など詳しくはお問い合わせいただくか千曲川河川事務所ホームページをご覧ください。

◎問い合わせ先
千曲川河川事務所管理課
☎026-227-7611
ホームページURL
<http://www.hrr.mlit.gp.jp/chikuma/>

③希望者の公募・当選者の決定

応募期間 ……約6週間

応募条件

応募開始

切迫る

- ・伐採・積込・運搬に係る労力費及び運搬費は**自己負担**
- ・使用用途は**自己消費**に限り、分散拡散しないこと
(外来種の為、分散拡散させてはならない)

H21年度から

枝葉を持ち帰って頂ける方を、
優先的に当選！！

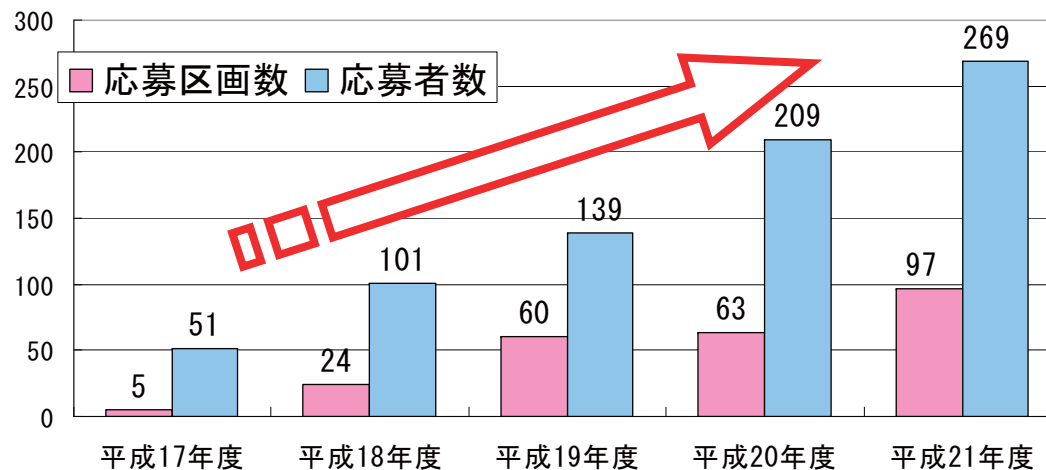
③希望者の公募・当選者の決定

当選者の決定

- ・応募が多数の場合は、抽選（応募者は年々増加）
- ・公正さを保つため、区長等に抽選を依頼

⇒ H21年度は公職に就く者（町長等）に抽選を依頼
（謝金は支払っていない）

公募伐採応募者数の推移



抽選会がテレビ報道!!

④伐採作業

- ・伐採時期は落葉後の冬季
- ・申請様式を提出後、概ね4週間で完了



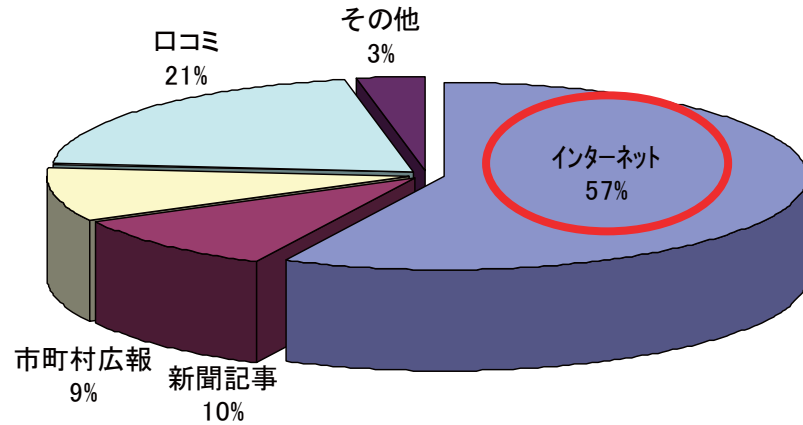
- ・伐採方法は、根本から10cm程度の部分で切り倒すように「伐採にあたってのお願い」でお願い



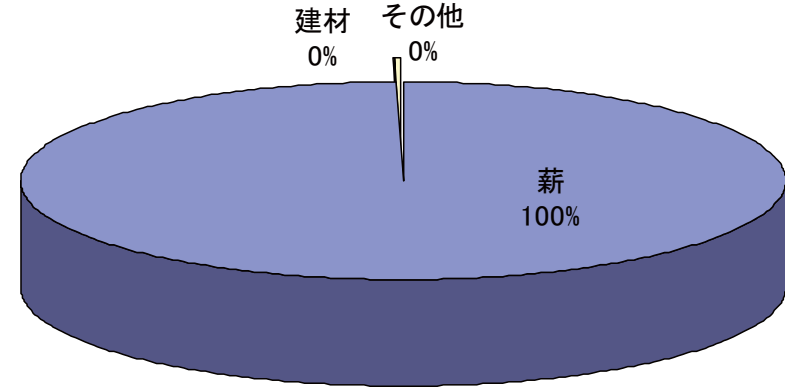
4. 公募伐採の取り組み

⑤ 応募者・参加者からのアンケート (H21)

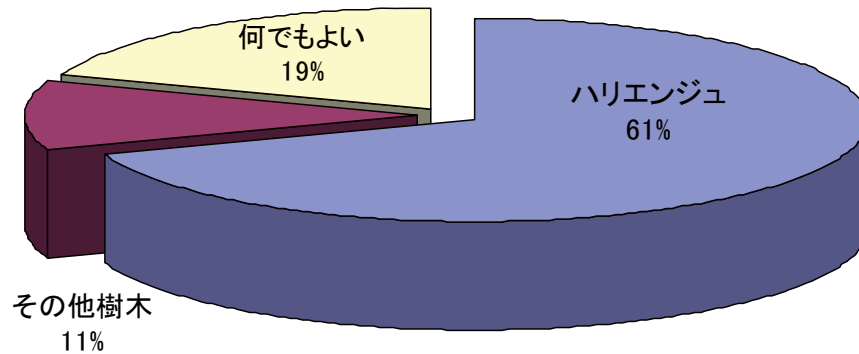
Q.どの様に知りましたか？



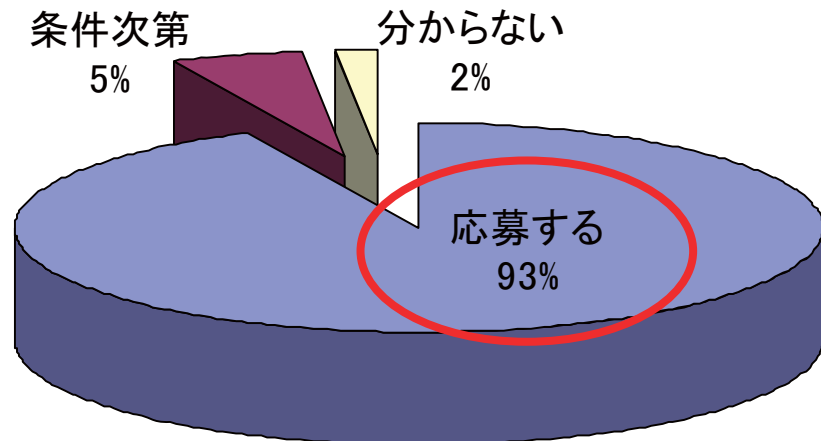
Q.木材の利用目的は？



Q.希望する樹種は？



Q. 今後も応募しますか？



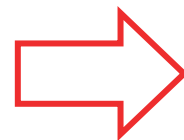
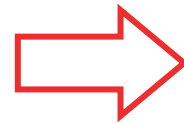
目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



①視認性・景観の向上

- ・視認性が向上し、河川の状況を把握しやすくなった
- ・不法投棄の抑制効果が期待できる



②支障木の伐採費・運搬費・処分費の縮減

表-1 公募伐採によるコスト縮減額

コスト縮減額	H17	H18	H19	H20	H21	合計
公募伐採面積 (m ²)	2,000	9,600	24,000	25,200	38,800	99,600
伐採手間 (万円)	18	86	216	227	349	896
積込運搬費 (万円)	24	115	288	302	466	1,195
処分費 (万円)	50	240	600	630	970	2,490
合計額 (万円)	92	441	1,104	1,159	1,785	4,581



H17年からH21年までの5年間で
約**4,500万円**の縮減！！

目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題



「全建賞」表彰

全国に先駆けて行っている公募伐採が、
平成22年6月30日に**全健賞を受賞**しました!!

全建賞の評価

本来、樹木の伐採に大きなコストがかかっていると、**地元住民の協力**を得てコストをかけることなく処理が可能となり、かつ、地元住民にとっても無償で材木を得られることから、**相互に有益な活動**となっている。全国的に活用できるようにマニュアル化もしており、汎用性がある。



目次

1. はじめに
2. ハリエンジュ(ニセアカシア)について
3. 千曲川・犀川の現状
4. 公募伐採の取り組み
5. 事業の主な成果
6. その他
7. 今後の課題

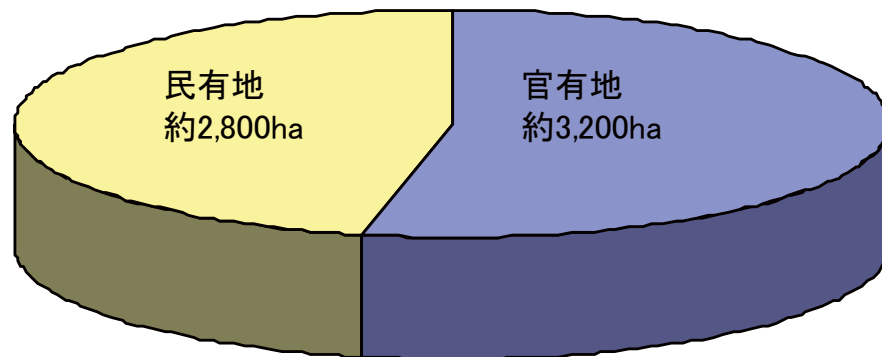


今後の課題

- 共有地・民地への拡大
- ハリエンジュ以外の樹木への拡大



千曲川河川区域内の官民有地割合



ご静聴ありがとうございました。

